

一 般 質 問 通 告 書

令和6年第4回定例会 No. 1

順 位	質 問 者	質 問 事 項	要 旨	質 問 の 相 手
1	高 田 豊 繁	1 大型降雨等大規模災害発生に対する支援対策や今後の防災減災強靱化計画と対策について	<p>(1) 今般の大規模降雨災害に対する復旧工事と今後の防災減災対策が必要と考えますが、町一円の防災減災強靱化対策計画を伺います。</p> <p>(2) 甚大な被害を受け、災害救助法適用となったが、甚大被災者の方々へのお見舞いや支援対策措置はどのように考えているか伺います。</p> <p>(3) 特に洪水被害の大きかった与毛田信号付近と叶地区貯水池や與舎地区貯水池区域の洪水対策は今後の重要事項として取り組む必要があると考えますが、考えを伺います。</p>	町 長
		2 老朽化が激しい那間小学校校舎の建替整備について	(1) 那間小学校は昭和33年頃鉄筋コンクリート校舎が建設され築65年以上が経過しており、早期の建替整備が必要と考えますが、今後の計画について伺います。	教 育 長
		3 公衆便所の洋式化整備について	(1) 既存の公衆便所について、和式から洋式への改修が必要と考えますが、今後の対策を伺います。	町 長
2	吉 田 勉	1 災害対策について	<p>(1) 近年、気候変動による自然災害が全国的に多発、大地震や津波等が予測されているが、有事の際の対応など専門的な部所を設ける必要があると感じるが、見解を伺います。</p> <p>(2) 今回の豪雨は、時間雨量・日雨量ともに記録的なものであったが、今後は、気候変動が加速し更なる事態も想定されることから、用水路及びため池等への流入水路及び流出水路等の再点検及び改修整備は緊急と感じるが見解を伺います。</p>	町 長
		2 ブジョウ墓の調査及び保存について	(1) ブジョウ墓及びその周辺は、島の歴史を知るうえでも貴重であり、更なる調査や保存が必要と感じるが、見解を伺います。	教 育 長

一 般 質 問 通 告 書

令和6年第4回定例会 No. 2

順位	質問者	質問事項	要 旨	質問の相手
		3 共同納骨堂の建設予定地について	(1) 共同納骨堂の建設予定地は、今回の土砂崩れの現場の頂上に近接しており、また崖地や活断層の真上に位置していることから、防災上、建設場所の変更検討が必要とを感じるが見解を伺います。	町 長
3	吉田 剛	1 郷土料理の継承について	(1) 本町において、国の重要無形民俗文化財に指定されている十五夜踊やヤーナー、方言といった伝統的な文化が今も大事にされ、与論らしさとして観光PRにも大きく影響してきている。一方で食において島の郷土料理を今後後世に残して行くことも、更なる観光の強みや雇用の創出にもなりうると思うが行政としてはどのように考えているのか意見を伺いたい。	町 長
4	池田 理恵	1 災害対策について	(1) 先日線状降水帯による水災害が発生しました。下校時刻の頃には道路と畑の境目が分からないほどの場所もあり、安全とは言えない状況であるにも関わらず、各教育機関によって下校の仕方に差がありました。子どもの安全を第一に考えるべき教育機関において、指示の差は保護者からも非常に不安の声が上がっています。なぜこのような差ができてしまったのか、当時の状況と今後の対策について伺います。	教 育 長
		2 地域ぐるみの子育て支援体制の充実について	(1) 現在与論中学校において、部活動の地域移行が推進されています「地域の子供たちは、学校を含めた地域で育てる。」という意識の下で、生徒の望ましい成長を保障できるよう、地域の持続可能で多様な環境の一体的な整備により、地域の実情に応じたスポーツ・文化芸術活動の最適化を図り、体験格差を解消することを目指しておりますが、保護者への理解と人材確保について現状を伺います。 (2) 子どもが安心して過ごせる居場所づくりとして、第三の居場所を推進しておりますが、現在どのような子どもたちの利用を想定し、目的に応じた体制を整えていくのか、今後の計画と見解を伺います。	教 育 長 町 長